

株式会社総合車両製作所 女性活躍推進法に基づく情報公表（2019年度実績）

当社では、ダイバーシティ推進の一環として、2015年度より男女共同参画の取組みを継続的に進めてまいりました。今後につきましても、社員一人ひとりが働きがいを持って能力を発揮できるようダイバーシティ経営に努め、誰もが活躍できる会社に向けて環境を整えてまいります。

1. 当社の取組みの状況

- 女性社員の育児休職取得率は2012年の創立以来100%です。出産した全ての女性社員が仕事を継続し、現在もそれぞれの分野で活躍しています。
- 育児休職を取得した社員が安心して復職し、長期的なキャリアを形成できるように、赤ちゃん連れで「育児休職者との情報交換会」を実施しています。また、産休前や復職後には人事担当・社会保険担当・ダイバーシティ推進担当で一体となって面談を行うなど、就業継続のサポートにも力を入れています。
- 育児休職や育児短時間勤務について法律の定めを上回る期間を設けるなど、充実した両立支援制度を整えています。また、配偶者出産看護休暇や養育休暇など会社独自の育児目的休暇も定めており、男性社員も積極的に利用しています。
- 経営管理部門や営業部門、海外事業部門に加え、技術部門、生産部門においても技術職や技能職として製品に携わるなど、女性社員も幅広い領域で活躍しています。
- 旧姓使用のルール化やマタニティ制服の導入、製造関連職場における女性更衣室新設等の環境整備を進めてきたほか、社内の様々な階層を対象としたダイバーシティ教育を継続して実施するなど、風土の醸成にも取り組んでいます。

2. 女性活躍推進法に基づく情報公表項目

(1) 男女の平均勤続年数の差異 [正社員]

男性 17.0年
女性 13.4年 (男性：女性＝1：0.78)

(2) 採用した労働者に占める女性労働者の割合（中途採用を含む）

[雇用区分 正社員]

15.9%

[雇用区分 正社員以外（シニア・嘱託等、パートアルバイト）]

2019年度の採用実績はありません。（継続雇用を除く）

(3) 男女別の育児休業取得率

[雇用区分 正社員]

男性 10.0%

女性 100.0%

[雇用区分 正社員以外（シニア・嘱託等、パートアルバイト）]

2019年度に出産した女性労働者および配偶者が出産した男性労働者はありません。